

琉球大学学術リポジトリ

ヤエヤマサソリ *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775)の分布域：伊良部島, 下地島 (宮古島市)、与那国島からの初記録

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学資料館 (風樹館) 公開日: 2020-10-06 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 河合, 上総, Kawai, Kazusa メールアドレス: 所属:
URL	http://hdl.handle.net/20.500.12000/46850



ヤエヤマサソリ *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) の分布域 —伊良部島, 下地島 (宮古島市), 与那国島からの初記録—

河合上総

〒500-8185 岐阜県岐阜市元町4丁目7番地 UNLOVED E-mail: kawai.k.scorpion@gmail.com

要約. ヤエヤマサソリ *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) が新しく伊良部島, 宮古島市下地島, および, 与那国島にて採取されたので報告する. 本種は日本国内ではこれまで7つの島でのみ分布が記録されていたが, 本報告によって分布が確認された島は10島に増えた. 具体的には宮古島, 伊良部島, 下地島, 多良間島, 石垣島, 西表島, 小浜島, 竹富島, 黒島, 与那国島の計10島である. また, これまでに発見されている個体は全てメスと考えられているが, 本報告にて採取された個体も全てメスであった.

島1942; 千木良・田中2004; 田中2012; 唐沢・川添2005), 今回新しく伊良部島, 宮古島市下地島, 与那国島の3島で本種の発見があったので報告する. したがって, 今回の報告により, 本種の国内における分布域は計10島になった(表1). また, 本種は日本では雌性産生単為生殖をしていることが確認されているが (Makioka & Koike 1985), 本報告においても雄個体は発見されなかった.

記録

はじめに

ヤエヤマサソリ *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) は Hormuridae Laurie, 1896 に属するサソリで, 日本の琉球列島に分布することが古くから知られていた (岩川, 1906). 日本以外にも熱帯・亜熱帯地域に広く分布しており, 具体的にはインド, バングラデシュ, 中国, 韓国, タイ, ベトナム, マレーシア, フィリピン, マリアナ諸島, インドネシア, オーストラリア, パプアニューギニア, ソロモン諸島, バヌアツ, ニューカレドニア, ツバル, フィジー, トンガ, フランス領ポリネシアに分布する (Koch 1977; Fet et al. 2000). 日本国内ではこれまでに宮古島, 多良間島, 石垣島, 西表島, 小浜島, 竹富島, 黒島の7島からの記録があったが (図1; 下謝名 1972; 2015; 高

伊良部島の個体 (図2). 1♀, 体長26 mm (尾節含めず), 沖縄県宮古島市伊良部島牧山 (24°49.051'N, 125°13.053'E), 標高78 m, 採取日2017年7月19日, 採集者中田唯文, 保管場所 個人保管, 環境 道路脇のリウキュウマツ *Pinus luchuensis* Mayr の倒木樹皮下.

下地島の個体 (図3). 1♀, 体長23 mm (尾節含めず), 沖縄県宮古島市下地島下地島空港 (24°49.656'N, 125°08.981'E), 標高6 m, 採取日2017年7月20日, 採集者中田唯文, 保管場所 個人保管, 環境 空港外周のモクマオウ *Casuarina equisetifolia* L. 倒木樹皮下.

与那国島の個体 (図4). 1♀, 体長27 mm (尾節含めず), 沖縄県八重山郡与那国島満田原 (24°26.898'N, 123°00.046'E), 標高119 m, 採取日2015年3月15日, 採集者中田唯文, 保管場所 個人保管, 環境 道路脇のリウキュウマツ



図1. 先島諸島におけるヤエヤマサソリの分布域.

黒色: 既報告, 灰色: 新記録.

Fig. 1. Distribution of *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) in the Sakishima Islands. Black islands: previously reported records; gray islands: new records.

表1. 日本国内におけるヤエヤマサソリの分布.

Table 1. Distribution of *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) in Japan.

島名 Island	初報告文献 First record
宮古島 Miyako-jima Island	下謝名 (1972)
伊良部島 Irabu-jima Island	本報告
宮古島市下地島 Shimoji-shima Island	本報告
多良間島 Tarama-jima Island	下謝名 (1999)
石垣島 Ishigaki-jima Island	下謝名 (1972)
西表島 Iriomote-jima Island	高島 (1942)
小浜島 Kohama-jima Island	千木良・田中 (2004)
竹富島 Taketomi-jima Island	田中 (2012)
黒島 Kuro-shima Island	唐沢・川添 (2005)
与那国島 Yonaguni-jima Island	本報告



図2. 伊良部島から得られたヤエヤマサソリ.
Fig. 2. *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) from Irabu-jima Island.



図4. 与那国島から得られたヤエヤマサソリ.
Fig. 4. *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) from Yonaguni-jima Island.



図3. 下地島から得られたヤエヤマサソリ.
Fig. 3. *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) from Shimoji-shima Island.

Pinus luchuensis Mayr 立ち枯れ樹皮下.

備考

今回採取された標本3個体を観察すると、サソリの中では比較的頭胸部と前腹部が扁平で、後腹部は細く短い。これは Hormuridae のヤエヤマサソリ属 *Liocheles* Sundevall, 1833 の特徴と一致する (Monod & Prendini 2014)。これら標本の体長は3個体それぞれ 26 mm (伊良部島産), 23

mm (下地島産), 27 mm (与那国島産) であり、鋏は扁平で幅広く、触肢膝節に突出している部分がある。これらは下謝名 (2015) によるヤエヤマサソリの特徴と一致する。ヤエヤマサソリ属には、ヤエヤマサソリの他に *L. nigripes* (Pocock, 1897) と *L. longimanus* (Werner, 1939) が含まれる (Monod & Prendini 2014)。Monod et al. (2013) によると、*L. nigripes* とヤエヤマサソリは、体型は似るが、*L. nigripes* の体色が黒色であり (Monod et al. 2013: fig. 1)、区別できる。また、*L. longimanus* は、触肢が本種より長いことや体色が本種より薄い色であること (Monod et al. 2013: fig. 2) から、別種と断定した。

Hormuridae の性的二形として、Monod & Volschenk (2004) によるとオスは生殖口蓋が左右に分かれているのに対し、メスでは生殖口蓋が割れないという点が挙げられる。今回の個体は全て生殖口蓋が割れていないので、メスと分かった。

謝辞

この度貴重な標本をご提供頂いた中田唯文氏に感謝の意を表します。

引用文献

Fet, V., W.D. Sissom, G. Lowe & M.E. Braunwalder, 2000. Catalog of the Scorpions of the World (1758–1998). The New York Entomological Society, New York.

- 岩川友太郎, 1906. 本邦産の蝎類. 動物学雑誌, 207: 5–12.
- 唐沢重考・川添和英, 2005. 琉球列島におけるヤエヤマサソリ *Liocheles australasiae* (Fabricius) の分布 — 黒島からの初記録 —. Edaphologia, 78: 15–17.
- Koch, L.E., 1977. The taxonomy, geographic distribution and evolutionary radiation of Australo-Papuan scorpions. Records of the Western Australian Museum, 5: 83–367.
- Monod, L., M.S. Harvey & L. Prendini, 2013. Stenotopic *Hormurus* Thorell, 1876 scorpions from monsoon ecosystems of northern Australia, with a discussion on the evolution of burrowing behavior in Hormuridae Laurie, 1896. Revue Suisse Zoologie, 120(2): 281–346.
- Makioka, T. & K. Koike, 1985. Reproductive biology of the viviparous scorpion. *Liocheles australasiae* (Fabricius) (Arachnida, Scorpiones, Scorpionidae). I. Absence of males in two natural populations. International Journal of Invertebrate Reproduction and Development, 8: 317–323.
- Monod, L. & E.S. Volschenk, 2004. *Liocheles litodactylus* (Scorpiones: Liochelidae): an unusual new *Liocheles* species from the Australian wet tropics (Queensland). Memoirs of the Queensland Museum, 49(2): 675–690.
- Monod, L., 2011. Taxonomic emendations in the genus *Liocheles* Sundevall, 1833 (Scorpiones, Liochelidae). Revue Suisse de Zoologie, 118: 723–758.
- Monod, L. & L. Prendini, 2014. Evidence for Eurogondwana: the roles of dispersal, extinction and vicariance in the evolution and biogeography of Indo-Pacific Hormuridae (Scorpiones: Scorpionidea). Cladistics, 31(1): 71–111.
- 下謝名松栄, 1972. 琉球列島の蛛形類の分布. 遺伝, 26: 100–106.
- 下謝名松栄, 2015. クモ綱 Arachnida・サソリ目 Scorpionida. 青木淳一 (編著), 日本産土壌動物 — 分類のための図解検索 第二版. Pp. 99–102, 東海大学出版会, 東京.
- 高島春雄, 1942. 東亞産全蠍類脚鬚類の調査 (其の五). Acta Arachnologica, 7: 24–30
- 田中聡, 2012. 竹富島産ヤエヤマサソリの繁殖について. 沖縄県立博物館・美術館博物館班 (編) 竹富島総合調査報告書. Pp. 7–12, 沖縄県立博物館・美術館, 沖縄.
- 千木良芳範・田中聡, 2004. 小浜島で確認された蛛形類, 唇脚類および倍脚類について. 沖縄県立博物館 (編) 小浜島総合調査報告書. Pp. 13–19, 沖縄県立博物館, 沖縄.

Distribution area of dwarf wood scorpion *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) in Japan— First records from Irabu-jima Island, Shimoji-shima Island (Miyakojima City) and Yonaguni-jima Island

Kazusa Kawai

UNLOVED, 4-7 Motomachi, Gifu-shi, Gifu-ken, 500-8185, Japan E-mail: kawai.k.scorpion@gmail.com

Abstract. This paper records *Liocheles australasiae* (Fabricius, 1775) (Scorpiones: Hormuridae) from Irabu-jima Island, Shimoji-shima Island (Miyakojima City) and Yonaguni-jima Island for the first time.

投稿日: 2019年10月3日

受理日: 2020年3月3日

発行日: 2020年4月7日